

平成22年度一般会計当初予算説明資料

4款 衛生費

2項 環境衛生費

循環型社会推進課（内線：7564）→事業実施：産業振興総室

4目 環境保全費

（単位：千円）

事業名	本年度	前年度	比較	財 源 内 訳				備考
				国庫支出金	起債	その他 (繰入金)	一般財源	
リサイクル技術等開発促進事業	22,068	17,989	4,079			3,057	19,011	
トータルコスト	26,909千円（前年度 22,960千円）[正職員：0.6人]							
主な業務内容	補助金業務、企画・連絡調整							
工程表の政策目標（指標）	新たにリサイクルビジネスに取り組む企業の創出（目標値：年10社）							

事業内容の説明

1 事業の目的・概要

県内のリサイクルに資する技術・製品の研究開発等の取組を支援し、循環型社会の形成を促進する。

2 主な事業内容

（単位：千円）

区 分	予 算 額	事 業 内 容
リサイクル技術・製品実用化事業	21,763	・企業、大学等が行うリサイクルに資する技術・製品開発等に助成する。 <補助率等> ①バイオマス分野 補助率2/3（上限700万円） ②リサイクル分野（バイオマス分野以外） 補助率2/3（上限500万円<特認700万円>）
リサイクル産業活性化事業	305	・リサイクルに関する施策、支援制度等に関する啓発資材の作成・配布。
計	22,068	

3 これまでの取組状況、改善点

【指標】新たにリサイクルビジネスに取り組む企業の創出：年10社

【現状】平成20年度 13社 平成21年度 19社

平成21年度は、3件（「廃瓦」、「鉱さい」、「生ごみ」）のリサイクル開発研究を採択した。

その結果、これらの分野に参入する新たな企業が増えており、リサイクルビジネスの活性化が期待できる。